

修学旅行特集号

☆ 楽しみにしていた修学旅行が終わりました

大きなケガや病気もなく、無事に、そして本当に‘あっ’という間に修学旅行が終わりました。稲武に行けず、2度の延期も乗り越え、この行事を心待ちにしていた人たちにとって、想像していたとおりの、またはそれ以上の楽しさだったようで、良い思い出をつくることができたことと思います。

3日間を通して、‘節度ある行動を心掛けることができるようになった’のはとても良かったことです。ほとんどの人が、時間を守る、ルールを守るということを意識できるようになりました。またお互い声を掛け合ったり、ペンションで言われなくても手伝いをしたりすることを意識できるようになりました。総務委員会の人たちも、時間がない中で、司会やあいさつだけでなく、常に全体を意識して行動している姿を頼もしく感じました。みんなが協力的で、節度ある行動を心掛けてくれたおかげで、3日間を気持ちよく過ごすことができました。

さらに分散行動中には、班のメンバーを気遣いながら、班をうまくまとめようとしている人たちがいました。普段の学校生活では見ることのできない一面であり、みなさんの成長を感じました。

今回の旅行で多かったトラブルの一つは、「落とし物・なくし物」です。財布、お土産、帽子など大切なものを自己管理できない人が驚くほど多くいました。また、日程を把握していなかったり学習の場であるという意識が少し薄かったりした人もいました。大きく道をそれることは、ほとんどしないのですが、面倒なことは他人任せにしたり、一部の人がルールやマナーを「このくらい…」と甘く考えたりして、集団行動がうまくいかなることがあります。以前から言われていることですが、これがみなさんのこれからの課題なのかもしれません。修学旅行を「特別な場」と考えずに、日常生活に生かしたり、自分たちの生活を良くしたりするきっかけにできるといいですね。

☆ 生徒の作文より

延期、延期、延期…いつまでたっても行けなかった修学旅行にやっと行ける!!そう思うだけで僕の胸は高鳴りました。みんなどんな服を着てくるんだろう、富士急では何を食べよう、ホテルのご飯はどんなだろう、ペンションのオーナーさんはどんな人だろう。色々なことが僕の頭の中をぐるぐるしていました。そして迎えて修学旅行。とても濃い3日間で、アンケートの思い出ベスト3を書くのがとても難しいと感じるくらいです。でもその中でも一番脳に焼き付いているのは、色々計画してくださった先生方には悪いけど、なんだかんだで帰りのバスだったりします。3日間の行程が終わり、みんな絶対疲れているのに、みんながやがや騒いで楽しんでいるのを見て、心のどこかで安心というか、ほっとするようなそんな感じがして、やっぱり僕は1組のこの空気感が好きだと感じました。体育大会、修学旅行が終わり、1組のみんなが1組でいられる時間が短くなってきて、気が早いかもしれないけど、少し淋しくなってきました。残す行事は合唱コンクールです。卒業するそのときまで、中学校生活を、青春を、1組のみんなと走り抜きましょう!! (1組)

修学旅行、行きたいけれど中止になってもおかしくない状況だな、とあきらめかけたこともありましたが、事前指導の時、藤田先生が「もし今回行けなくても、受験もあるけれど、どこかでは行くつもりでした」という言葉で先生の思いがとても強く伝わり、泣きそうになりました。とても長い時間乗っていたはずのバスでも時間がたつのを忘れるくらい楽しく幸せでした。いつもは味わえない友達との時間、友達と夜まで過ごすという特別感、いろいろな「いつもと違う時間」を過ごすことができました。旅先でお世話になった方々、先生方、そして準備してくれた実行委員の人たちにも感謝の気持ちを伝えたいです。ありがとうございました。 (2組)

修学旅行で僕が一番思い出に残っているのは2日目の「介山」で過ごした時間です。何もかもが楽しくて仕方がなかったくらいです。食事の時間ではいつもは見せない、とても面白い一面を見せてくれる人がいたり、ふれあいタイムで3つのゲームをしたりしてとてもはしゃいだし、忘れられない思い出になったと強く感じました。3日間、いい思い出をたくさん残すことができました。最初のバスでクラスのみならず過ごした時間。そこから見えた富士山、海などの自然の景色。様々な体験や宿での時間。全てが最高の思い出です。この修学旅行で仲間との絆がより深まりました。 (2組)

私はたった3日間というすごく短い時間の中で、いつもの学校生活では経験できないような貴重な経験をたくさんすることができました。1番はバスの移動中です。みんなで人狼をしたり、クラスでのバスレクで同じチームになったりして、一緒に楽しんだことで、帰りにはみんな「もう着いちゃう!」と帰りたくなるくらい仲良くなれました。ほかにも、2日目の夜のクラスの男女ごとに別れて宿泊したペンションでは、親はもちろん、先生方もいなかったのも、行動は全て自分たちで決めなければならない自由だったのが、自分たちを信用してもらえているようでうれしかったです。その日は、クラスの子とたくさんお話ができました。たくさん共感し合ったり、秘密を教え合ったり、笑い合ったり、みんなの学校生活では見られないいろいろな部分を見ることができて、お互いに心と心の距離が縮まった気がしました。 (3組)

修学旅行の3日間は、すべて忘れられない思い出になりましたが、その中でも特に忘れられないのは、富士

急ハイランドと2日間の夜です。富士急ハイランドでは、やってみることって大事だなと感じました。班のなかには絶叫系が苦手な人がいたけど、「せっかく来たし頑張って乗ろう!」と思ってくれて、一緒に乗ることができました。始まる前はこわばっていた顔も、乗り終わると笑顔になっていて、僕もうれしかったです。こうやって、自分ではできないとって逃げてしまうチャンスは毎日のように転がっていると思うので、何でもやってみることが大事だと再確認できました。2回過ごした夜では、クラス全員の素顔をたくさん見ることができました。大浴場では、自然にいつのまにかみんなが混じって楽しんでいて、まるで家族のような、自然と良い雰囲気が出ていました。最高の時間を一緒に共有できて、クラスの一員としてとてもうれしかったです。

(3組)

昨年稲武が中止になって行けなかったのが、今年の修学旅行は行きたいと思っていました。夏休みに入り、感染者が増え、もしかしたら行けなくなるのではないかと思いましたが、無事行くことができました。行かせてくれた先生方、関係者の皆様にはとても感謝しています。クラスのみんなとの仲も深まった気がします。テーマパークでは、乗り物に乗りながら楽しんだり、時間を見ながら行動したり、自分たちが計画した通りに進められてよかったです。美富士園で泊まらせてもらったとき、そこで働いている人はお客様のために準備をしたり、気をつかいながら仕事をされていました。私が社会に出るときは、お客様を大切にしながら、接客業をしないとイケないと学びました。ペンションではオーナーさんが親切にしてくださったおかげで、家族のように過ごすことができました。夜は友達といろいろな話をして、普段話すことのないような話題も話せて、あつという間な時間でした。3日目のシルバーアクセサリーも自分の好きな形で作ることができてよかったです。こうしてあつという間の2泊3日でした。今しかできない青春ができて幸せです。

この3日間で働く人を見てきて、お客様を楽しませる工夫やおもてなしをしてくれたり、初めての人でも分かりやすく説明をしてくれたりする姿が印象的でした。私も社会に出たら、お客様が楽しめる、また来たいと思わせられるように努め、自分にしかできないことをできるすてきな社会人になりたいと思います。修学旅行は楽しいだけではなく、仕事のすてきを近くで感じられ、とても濃い3日間だったと感じました。

(4組)

私は、修学旅行を先生たちがいつも「学ぶ旅行」と言っている意味が分かりませんでした。旅行の中で学ぶことなんてあるのかなと思っていました。でも帰ってきた今思うと、この3日間はとても濃い3日間であり、たくさん成長したなと思います。まず、テーマパーク分散学習では、限られた中でどれだけ楽しめるのかを考え、時間を計画的に使い、全員が満足できるような時間になったと思いました。アトラクションに並んでいるときに次の行動を確認したり、楽しい会話をしてたくさんを知ってコミュニケーションを高めたりと、ここだけでもたくさん学びました。美富士園での宿泊では、普段自分でやっていたことや友達と一緒に過ごすということの中で、学校で会っているだけじゃ分からないことも知ることができました。夜ご飯や朝ご飯は嫌いなものでも食べられるよう努力しました。朝起きるのは得意な方なので、友達を起こしてあげたり、片付けもやったりと協力して過ごすこともできました。

2日目のバスでは3年間クラスが同じ友達とたくさん話して心を打ち解け合うこともできたし、班活動ではこれまで自分がどれだけ狭い範囲で生活してきたかを知る機会にもなりました。また、コミュニケーション力もつけることができました。ペンションでは心温かいオーナーさんが迎え入れてくれて、ふれあいタイムでは自己紹介で普段あまりしゃべらないクラスメイトの知られざる一面も知ることができました。

3日目の自然体験学習では、手びねり体験で自分らしい作品を作ることができました。振り返ってみると、このプリント1枚がさらっと埋まるぐらいの濃さだったんだなと改めて実感しました。クラスメイトとも前より仲良くなれた感じがして次の合唱コンクールも楽しみです。

(5組)

2日目に泊まる、ロブリングというペンションに着きました。御飯を食べる前に、ちょっとだけテニスをしました。初めてテニスをやったので、オーナーさんに教えてもらいました。オーナーさんに教えてもらったら上手にできたし、楽しかったです。3日目は、自然体験学習で船釣りをしました。釣れたけれど、毒の魚だったので海に帰しました。残念だったけれど、毒の魚でも釣れたので良かったです。

(7・8組)